

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ



September.2014

シネラ・ニュース No.209



七つの海を越えて



川の流れるように



レッド・ロータス

つきせぬ想い

通常上映

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協力企画

アジアフォーカス・福岡国際映画祭で上映され、総合図書館に保存されている作品の特集。

アジアフォーカス・アーカイヴズ

特別企画

アジアフォーカス・福岡国際映画祭2014 日本映画特集

しやらくせえ絵師たち

浮世と絵と映画



歌麿をめぐる五人の女

©1946松竹株式会社



夢二

©1991 配給:リトルモア



無頼漢

©1970 東宝

通常
上映

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協力企画

アジアフォーカス ・アーカイヴズ

過去アジアフォーカス・福岡国際映画祭で上映され、総合図書館に保存されている作品の特集。

会期：9月3日(水)～27日(土) ※休館日・休映日・9月17日～21日除く
観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)
※定員制。各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方は無料。福岡市内在住の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)
※「わの会」会員は250円。(会員証の提示が必要です。)
※アジアフォーカス・福岡国際映画祭のチケットは利用できません。

3 【水】 14:00 **囚われの美女** Roro Mendut
13 【土】 14:00 **ロロ・ムンドゥット**



17世紀ジャワ。小国パティはマタラムのウィログノー将軍により制圧される。捕虜の中にパティ王の側室ロロ・ムンドゥットがいた。ウィログノー将軍はロロを自分のものになろうとするが彼女は断固として拒否する。ジャワに古くから伝わる純愛伝説を映画化した作品。魅惑的なダンスやロロ役のメリアム・ベリナの美しさが印象的。

日本語・英語字幕付き
監督：アミ・プリヨノ
出演：メリアム・ベリナ W-D・モフタル

1982年/35ミリ/カラー/107分/インドネシア

4 【木】 11:00 **ある女の一生** Kuei-Mei, A Woman
14 【日】 14:00



クイメイは子連れのホウと結婚。クイメイは双子を出産し、生活に困窮した一家は日本に働きに来る。日本でお金をためたクイメイは台湾で食堂を始める。主人公クイメイの半生と台湾の現代史が重なるように描かれた作品で、第22回金馬獎で最優秀作品賞・監督賞など多くの賞を受賞した秀作。

日本語・英語字幕付き
監督：チャン・イー
出演：ヤン・ホエイシャン リー・リーチュン

1985年/35ミリ/カラー/121分/台湾

5 【金】 11:00 **レッド・ロータス** The Red Lotus
13 【土】 11:00



1975年、ラオスの農村。ブアデンの義父ソムは政府のスパイだった。ソムの密告によりブアデンの恋人の父親は逮捕され、恋人は人民解放軍に参加する。そしてブアデンは金持ちとの縁談を進められる。ラオスでは64年から王国政府と人民解放軍との内戦が続いた。本作は社会主義政権成立前後のラオスが描かれている。

日本語・英語字幕付き
監督：ソムオック・スティポン
出演：ウオンドゥアン・ボンサワン ソムット・ウオンサムアーン

1988年/35ミリ/モノクロ/84分/ラオス

5 【金】 14:00 **川の流れのように** Down Stream
15 【月・祝】 11:00



妻を亡くしたコーは、幼い娘と息子を懸命に育てる。やがてコーは昇進し転勤となったため、子供をつれて赴任する。家の近くに未亡人のキンが住んでおり、コーは仲良くなるのだが、子供のために再婚をあきらめる。「川の流れのように」とは親の愛情が子供に注がれても、子供の愛情が親に注がれないことを意味している。

日本語・英語字幕付き
監督：チャー・ソウ・トン
出演：チャー・ヘイン キン・タン・ヌ

1989年/35ミリ/カラー/115分/ミャンマー

6 【土】 14:00 **その橋の下で** Under the Bridge
12 【金】 14:00



橋のたもとのスラム街にドティーは息子と暮らしていた。夫は犯罪を犯し、刑務所に入っていた。そのため刑務所の看守やスラム街のボス・ウィリーがドティーに言い寄ってくる。スリランカのスラム社会を描いた社会派の作品。監督は社会で見捨てられた人々を、ネオリアリズムを思わせるタッチで力強く描き出す。

日本語・英語字幕付き
監督：HD・プレマラトナ
出演：サットゥ・グナティラカ ギーター・クマラシハ

1990年/35ミリ/カラー/141分/スリランカ

4 【木】 14:00 **メルセデス、わが愛** Mercedes, Mon Amour
14 【日】 11:00



ドイツに出稼ぎに出たバイラムはお金を貯め、念願のベンツを購入する。車に乗って里帰りをしようとするバイラムだが、様々な困難が降りかかる。トルコ人のバイラムにとってベンツはステータスシンボルで、そのため彼はベンツを異常に大切に扱う。とぼけた味わいのコメディである。

日本語・英語字幕付き
監督：パイ・オカン
出演：イルヤス・サルマン ヴァレリー・ルモワン

1993年/35ミリ/カラー/98分/トルコ

7 【日】 11:00 **つきせぬ想い** C'est la Vie, Mon Chéri
11 【木】 14:00



仕事がないサクセス奏者のキットは安アパートに越してくる。アパートの下の階には広東オペラの一住が住んでおり、一座のミンは明るい性格で、キットを元気づけようとする。そしてやがて二人は愛し合うようになる。香港版「ある愛の詩」のような内容で、ミンを演じるアニタ・ユンが素晴らしい。本作の後、香港では純愛映画ブームとなった。

日本語・英語字幕付き
監督：イー・トンシン
出演：アニタ・ユン ラウ・シン・ワン

1993年/35ミリ/カラー/99分/香港

特別
企画

アジアフォーカス・福岡国際映画祭2014 日本映画特集

しゃらくせえ 絵師たち 浮世と絵と映画

主催：アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会 共催：福岡市総合図書館/映像ホール・シネラ実行委員会

会期：9月17日(水)～21日(日)
観覧料：当日1作品券 1,300円/前売り1作品券 1,100円
当日5作品券 5,500円/前売り5作品券 4,400円
当日フリーパス 13,000円/前売りフリーパス 11,000円
1作品学割(中・高・大・留学)500円

※チケットはチケットぴあ(Pコード465-686)、ローソン(Lコード87681/当日87682)チケットにて8月1日から販売。
※チケットはアジアフォーカス・福岡国際映画祭と共通です。
※高齢者・障がい者・わの会割引なし。 ※定員制・各回入替制。
問い合わせ先：福岡国際映画祭インフォメーション TEL.080-8360-5720
8/19(火)～9/21(日)10:00～17:00 ※平日のみ。9月から土・日・祝日も対応

18 【木】 11:00 **歌麿をめぐる五人の女**
20 【土】 13:30



寛政三美人のひとりである浪花屋おきた。「美人鯉取りの凶」のモデルとなった腰元。歌麿描く「鬼子母神」を刺青で背負った花魁など、絵師・歌麿を取り巻く女性たちの交錯する情念の世界を描いていく。俳優たちが見せる立居振る舞いの美しさは、浮世絵そのもの。

©1946松竹株式会社

フランス語字幕付

1946年/35ミリ/モノクロ/95分/松竹

18 【木】 13:30 **地獄変**
20 【土】 11:00



芥川龍之介の同名小説を、文芸映画の巨匠・豊田四郎が監督した作品。絶大なる権力を誇る男と狂おしいほど芸術に取り憑かれた男が繰り広げる残酷で絢爛な平安絵巻である。中村錦之助の大時代的な演技は異様な迫力を持ち、圧倒的な存在感を見せつける。

©1969 東宝

1969年/35ミリ/カラー/95分/東宝

17 【水】 15:30 **無頼漢**
21 【日】 11:00



河竹黙阿弥の「天衣紛上野初花」(くもにまごうえのはつはな)を題材に寺山修司が脚本を担当し、「心中天網島」の篠田正浩が監督した異色娯楽時代劇。絢爛な色彩、大胆な画面構成、千面役者たち、けれん味たっぷりの演出…まさに映画版歌舞伎である。

©1970 東宝

1970年/35ミリ/カラー/103分/東宝=にんじんくらぶ

7 [日] 14:00 **香魂女 一湖に生きる**



Oilmaker's Family
アルサオは香魂湖のほとりのゴマ油工場を取り仕切っていた。彼女には知恵遅れの息子がおり、漁師の娘のホアン・ホアンを借金のカタに嫁にもらう。しかしホアン・ホアンは息子に馴染まず逃げ出してしまふ。90年代初頭の中国、経済発展の影にはまだ古い習慣が息づいていることを描いた秀作。93年ベルリン映画祭金熊賞受賞。

日本語・英語字幕付き
監督：シェ・フェイ
出演：スー・チンカオ、レイ・コーション、金熊賞受賞。

1993年/35ミリ/カラー/105分/中国

10 [水] 14:00 **バイオレンス**



Rage
結婚を間近に控えるルイサは見知らぬ男にレイプされる。ショックを受けたルイサは結婚しても夫を拒否してしまう。怒った夫はルイサを暴力的に扱う。ある日ルイサは彼女をレイプした男を見つけて、その男は警官だった。一人の女性が二人の男の暴力に翻弄される様子をサスペンスフルに描いた作品。95年のフィリピン映画を代表する作品として高く評価された。

日本語・英語字幕付き
監督：チト・S・ローニョ
出演：リチャード・ゴメス、マリセル・ソリアーノ

1995年/35ミリ/カラー/101分/フィリピン

23 [火祝] 14:00 **301・302**



Three-Oh-One, Three-Oh-Two
マンションの302号に住む作家のウニは拒食症。ある日隣の301号室に離婚したソニヒが越してくる。ソニヒは料理が自慢で、しばしばウニの部屋に手料理を持ってくる。ウニはこっそりと料理を棄てていたがそれを見つけてしまう。知的で禁欲的なウニと欲望に忠実なソニヒ、対比的な二人の女性の葛藤がサスペンスタッチで描かれる。

日本語・英語字幕付き
監督：パク・チョルス
出演：パン・ウンジン、ファン・シネ

1995年/35ミリ/カラー/99分/韓国

23 [火祝] 11:00 **新生**



Birth of a Butterfly
「誕生」「道」「蝶」の3部からなるオムニバス映画。義理の父親に馴染めない兄妹、巡礼の旅で不思議な老人に出会う少年、田舎の学校に赴任した若い教師の3つの物語で構成される。いずれもイスラム的世界観に根差した物語だが、蝶が神秘的な存在として登場する、「トワイライトゾーン」のような趣の作品。

日本語・英語字幕付き
監督：モジュタバライ
出演：ラヒム・ジャハニ、マームド・ナザルアリヤン

1998年/35ミリ/カラー/100分/イラン

24 [水] 11:00 **青いマンゴー**



The Raw Mango
両親を亡くした少女が、叔母のターニーに預けられる。少女は学校に通い友達もできる。しかしターニーの夫は粗暴な男で、愛人まで作っていた。映画は少女の視点で描かれるため、大人たちの複雑な事情は詳しく描かれない。幸福な少女時代の記憶を前面に描きながらもターニー叔母さんの悲劇が描かれる。美しい詩情をたたえた傑作。

日本語・英語字幕付き
監督：アモール・パーレーカ
出演：シルバ・ナヴァルカル、ヨーギター・デーシュムク

1999年/35ミリ/カラー/97分/インド

24 [水] 14:00 **少女ジャーン**



Life
クルド系アメリカ人ディヤリは、クルド人の町ハラブジャに孤児院を建てるためにやって来る。彼はそこで両親を亡くし顔に火傷の跡を持つ10歳の少女ジャーンに出会う。イラン・イラク戦争末期、フセイン政権が行ったクルド人へ化学兵器の使用、その後遺症に苦しむ人々を描いた作品。

日本語・英語字幕付き
監督：ジャン・ロジェビアーニ
出演：クルド・ガラリ、ピシグ・ベルゼンジ

2002年/35ミリ/カラー/99分/イラク

6 [土] 11:00 **七つの海を越えて**



監督：サイド・アンジュム
エスペン・トーシュテンソン
出演：ザジド・フセイン、ザフル・マリク



日本語・英語字幕付き

パキスタンの住む少年アシュラムの父親は単身ノルウェーに仕事に行く。やがて一家でノルウェーに移住することになる。小学校に転入したアシュラムは、同級生の誕生パーティーや募金活動に参加するなど、積極的に溶け込もうとするのだが、しばしば外国人であるための偏見や、無理解の壁にぶつかるといった。

パキスタンからノルウェーへの移民という南北問題を根底に据えた児童映画。アシュラムがおずおずと社会に順応し、新しい環境に驚き、しだいに友達を獲得していく様が少年の目を通してみずみずしく描かれていく。監督のサイド・アンジュムはパキスタンの小説家で、ノルウェー人の監督エスペン・トーシュテンソンとの共作で作られた映画であることも本作の特徴である。

1991年/35ミリ/カラー/88分/パキスタン=ノルウェー

25 [木] 11:00 **ぼくはひとりぼっち**



The Alienation
ブトゥルは裕福な家庭の11歳の少年。ある日彼は家を抜け出し、公園でオントウというストリート・チルドレンと出会う。自由な暮らしに憧れるブトゥルは彼と行動を共にする。子供向けの作品であるが、バングラデシュの抱える貧富の差などの社会問題を見据えた作品。

日本語・英語字幕付き
監督：モルシェドゥル・イスラム
出演：ファハド、オモル

2004年/35ミリ/カラー/91分/バングラデシュ

アジアフォーカス福岡国際映画祭2014 日本映画特集 記念トークライブ

■会期：9月17日(水) 13:30~14:30 ■講師：篠田正浩(映画監督) / 梁木靖弘(アジアフォーカス・福岡国際映画祭ディレクター)
※トークライブのみの入場は無料ですが、11時の「写楽」終映後の入場となります。お早目の入場ご希望の方は「写楽」の鑑賞(有料)をお勧めします。

19 [金] 17:00 **歌麿 夢と知りせば**

監督：実相寺昭雄 出演：岸田森、成田三樹夫、平幹二朗



美人画や春画で名を世界に知られる江戸時代後期の浮世絵師・喜多川歌麿。爛熟の田沼時代から禁欲の松平定信体制へと移り変わる時代の流れの中で、女性の美とエロティシズムを追い求め続ける絵師の生き様が、町人文化を牽引した群像と共に描かれる。※15歳未満はご覧になれません。

1977年/35ミリ/カラー/140分/太陽社

©KADOKAWA 1977

18 [木] 16:00 **北斎漫画**

監督：新藤兼人 出演：緒形拳、西田敏行、田中裕子



「富嶽三十六景」の他、「北斎漫画」でヨーロッパの画家たちにも知られた浮世絵師・葛飾北斎。娘のお栄、そして北斎の竹馬の友である戯作者・滝沢馬琴との交流を中心に、女性の魔性にとり憑かれた北斎のとことん破天荒な生涯をエネルギーに描いた作品だ。※15歳未満はご覧になれません。

1981年/35ミリ/カラー/119分/松竹

©1981松竹株式会社

19 [金] 11:00 **夢二**

監督：鈴木清順 出演：沢田研二、穂谷友子、宮崎萬純



叙情的な美人画で大正ロマンを代表する画家で詩人の竹久夢二。大正の浮世絵師とも呼ばれていた。そんな夢二と女性たちとの華やかで幻想的な関係を独特のタッチで描く。「ツイゴイネルワイゼン」「陽炎座」に続く、鈴木清順監督「大正浪漫三部作」の完結編。

©1991 配給：リトルモア

英語字幕付

1991年/35ミリ/カラー/128分/荒戸源次郎事務所

17 [水] 11:00 **写楽**

監督：篠田正浩 出演：真田広之、フランキー堺、葉月里緒奈



寛政年間、約140種の役者絵や相撲絵を発表した後、こつ然と姿を消した謎の浮世絵師・写楽。わずか10ヶ月だけ存在した写楽とは？その正体に追ると共に、葛屋重三郎や歌麿が手がける錦絵ビジネス、歌舞伎や吉原…当時の庶民文化・芸能・風俗を鮮やかに描き出す。

©写楽製作委員会

英語字幕付

1995年/35ミリ/カラー/138分/西友、他



1月 休館日
2火 休館日

3水	14:00 囚われの美女 ロロ・ムドゥット
4木	11:00 ある女の一生 14:00 メルセデス、わが愛
5金	11:00 レッド・ロータス 14:00 川の流れるように
6土	11:00 七つの海を越えて 14:00 その橋の下で
7日	11:00 つぎせぬ想い 14:00 香魂女一湖に生きる
8月	休館日
9火	休映日
10水	14:00 バイオレンス
11木	11:00 七つの海を越えて 14:00 つぎせぬ想い
12金	11:00 香魂女一湖に生きる 14:00 その橋の下で
13土	11:00 レッド・ロータス 14:00 囚われの美女 ロロ・ムドゥット
14日	11:00 メルセデス、わが愛 14:00 ある女の一生
15月祝	11:00 川の流れるように 14:00 バイオレンス

16火 休館日

17水	11:00 写楽 13:30 トークライブ 15:30 無頼漢
18木	11:00 歌麿をめぐる五人の女 13:30 地獄変 16:00 北斎漫画
19金	11:00 夢二 14:00 写楽 17:00 歌麿 夢と知りせば
20土	11:00 地獄変 13:30 歌麿をめぐる五人の女 16:00 北斎漫画
21日	11:00 無頼漢 13:30 夢二 16:10 歌麿 夢と知りせば

22月 休館日

23火祝	11:00 新生 14:00 301・302
24水	11:00 青いマンゴー 14:00 少女ジャーン
25木	11:00 ぼくはひとりぼっち 14:00 新生
26金	11:00 301・302 14:00 青いマンゴー
27土	11:00 少女ジャーン 14:00 ぼくはひとりぼっち

28日 自主上映／福岡映画サークル協議会例会

29月 休館日

30火 休館日

しゃらくせえ絵師たち 浮世と絵と映画

浮世絵は、絵画史に収まりきれない。昨年、「春画」展が大英博物館で開催されたり、歌麿の大作「深川の雪」が発見されたりと、いまま浮世絵は再発見されつつある。江戸時代のメディア・アート、浮世絵は、美術品というだけでなく、庶民の実用品だった。絵師、彫師、版元は、ひとつ間違えれば投獄の憂き目に遭った。江戸アートの心意気は、まさに今日の映画に通じる。浮世に遊び、憂世に沈み、俗世にまみれながら、絵画史上の傑作群を残した絵師たち。その破天荒な人間像を、溝口健二から篠田正浩まで、日本映画屈指の絵師たちが描く。アジアフォーカス・福岡国際映画祭特集企画「しゃらくせえ絵師たち～浮世と絵と映画～」。

アジアフォーカス・福岡国際映画祭イベント

アジアフォーカス・福岡国際映画祭で過去に上映され、総合図書館で収蔵している作品を無料上映。

■会期：8月30日(土) 14:00 ※開場は開演の30分前。

■観覧料：無料(要応募)

応募方法は8月15日号の市政だより、及び映画祭ホームページに掲載(7月末頃)します。

■上映作品

カハーニー／物語 Kahaani

監督：スジョイ・ゴージュ

出演：ヴィディヤー・バーラン

バラムプラト・チャテルジ



インド、コルカタの地下鉄で毒ガスによる無差別テロが起きる。その2年後妊婦であるヴィディヤーがコルカタにやって来る。彼女は連絡がとれなくなった夫を探しに来たのだ。地元警察の協力で会社などを探すが、誰も夫の事を知らないという。その代わり夫に良く似たミランという男の存在が浮かび上がる。

緻密な計算に基づいた物語とシャープな映像感覚。カメラは沸騰するようなコルカタの街を切り取っていく。見事なサスペンス映画でインド娯楽映画の新次元である。2012年アジアフォーカス・福岡国際映画祭で上映。

2012年/35ミリ/カラー/123分/インド/日本語・英語字幕付き

自主上映のお知らせ

9月28日(日) 福岡映画サークル協議会第5回例会

上映作品：「ベニスに死す」 ①11:00～②14:00～

料金：一般当日 1,400円／一般前売り 1,200円

シニア 1,000円／中・高生 800円

主催：映画サークル協議会 TEL.092-781-2817

※詳細については、直接主催者にお尋ね下さい。

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話 0570-00-1010)に直接お問い合わせください。



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-la
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表) : 092(852)0600

Fax: 092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

第345回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日時：2014年9月24日(水) 12:00～13:00 ※入場無料

場所：西日本シティ銀行本店 1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)

曲目：ベートーヴェン作曲 弦楽四重奏曲第6番変ロ長調 Op.18-6 他

演奏者：福岡ハイドン弦楽四重奏団

主催：西日本シティ銀行／公益財団法人福岡文化財団(TEL 092-473-6777)

